

## <2014 年>

### (A-b) 和文著書

- 1) 中西雅樹, 藤田直久. バンコマイシン耐性腸球菌. 化学療法の領域. 館田一博編. 医薬ジャーナル社, 大阪: 60-69, 2014.
- 2) 藤田直久,他: 二木芳人編著: 学ぶ, 取り組む,実践する! AST(抗菌薬適正使用支援チーム「AST の実例紹介」)分担執筆(南江堂), 2014.
- 3) 稲葉 亨. 骨髄増殖性腫瘍. スタンダード検査血液学 第3版. 医歯薬出版, 東京: 249-264, 2014.
- 4) 稲葉 亨. 赤血球増加症. スタンダード検査血液学 第3版. 医歯薬出版, 東京: 336-339, 2014.

### (B-b) 和文総説

- 1) 山野倫代. 中村 猛, 山野哲弘. 非全身麻酔下 SHD インターベンションにおける鎮静下経食道心エコーの実際. 心エコー 15: 600-606, 2014.

### (C-a) 英文原著

- 1) Akamatsu S, Tkahashi N, Nishimura S, Arai I, Hosokawa Y, Inaba T. Azurophilic granular and rod-like inclusion bodies in mature B-cell neoplasm. *Int. J. Hematol.* 100: 523-524, 2014.
- 2) Inaba T, Nagata K. Atypical lymphocytosis in vitreous fluid from a patient with herpetic endophthalmitis. *Int. J. Lab Hematol.* 36: e1-2, 2014.
- 3) Inaba T, Okamoto Y, Yamazaki S, Takatani T, Nishida M, Nishimura M, Hashimoto T, Kobayashi K. Hemolytic anemia with fragmented red blood cells following vascular access grafting for hemodialysis in a patient with chronic kidney disease. *J. Blood Disorders & Transf.* 5(4): 1000201, 2014.
- 4) Nakayama R, Matsumoto Y, Horiike S, Kobayashi S, Nakao R, Nagoshi H, Tsutsumi Y, Nishimura A, Shimura K, Kobayashi T, Uchiyama H, Kuroda J, Taki T, Inaba T, Nishida K, Yokota S, Yagisawa A, Taniwaki M. Close pathogenetic relationship between ocular immunoglobulin G4-related disease and ocular adnexal mucosa-associated lymphoid tissue (MALT) lymphoma. *Leuk Lymphoma* 55: 198-202, 2014.

### (C-b) 和文原著

- 1) 中西雅樹, 藤田直久. バンコマイシン耐性腸球菌, 耐性病原体 up-to-date~耐性メカニズムから治療戦略まで~. 化学療法の領域 2014 年増刊号 30: 944-952, 2014.

- 2) 宮内淑人, 由木洋一, 西村博志, 齋藤淳子, 山根洋子, 杉谷美央, 伊藤満, 藤田直久, 稲葉 亨. フィブリン形成異常が先行した Bence Jones 蛋白型多発性骨髄腫の一例. 日本検査血液学会雑誌 15 : 64-70, 2014.
- 3) 中西雅樹, 藤友結美子, 稲葉 亨, 藤田直久, 山田幸司, 家原知子. 肺炎球菌尿中抗原陽性を呈した *Streptococcus oralis*, *Granulicatella adiacens* 誤嚥性肺炎・菌血症の 1 例. 日本呼吸器学会雑誌 3(1): 133-136, 2014.
- 4) 池田み奈美, 新井慎平, 向井早紀, 稲葉 亨, 奥村伸生. ヘテロ異常血漿フィブリノゲン Kyoto V(γF322S)とリコンビナントフィブリノゲン β22S のフィブリン重合障害の比較検討. 日本検査血液学会雑誌 15: 163-170, 2014.

#### (D) 学会発表

##### 1. 国際学会

###### \* シンポジウム・ワークショップ・パネルディスカッション

- 1) Saito K. Clinical usefulness of new hematology analyzer which measures 5-part differential of leukocytes and CRP at the same time. 7<sup>th</sup> Cherry blossom congress. 2014 April 19; Yokohama.
- 2) Saito K. The progress of the study on hematology 5diff and CRP assay alication and standardization. 2014 National Hematology External Quality Assurance Program conference (HEQAPC). 2014 June 11; Beijing. China.

###### \* 一般講演・ポスター講演

- 1) Saito K, Nomura N, Inaba T, Nakanishi M, Fujita N. Evaluation of Pentra MS CRP, a new analyzer for rapid 5-part differential and CRP with small amount of whole blood sample. 27th Annual Meeting of ISLH. 2014 May 15-17; Hague, Netherlands.
- 2) Saito K, Inaba T, Nomura N, Ishizuka K, Yoshioka K, Yuasa S, Fujitomo Y, Fujita N. The best markers for systemic inflammatory response syndrome (SIRS) criteria. AACCC. 2014 July 27-31; Chicago.

##### 2. 国内学会

###### \* 特別講演・招聘講演・基調講演・教育講演

- 1) 藤田直久. 感染対策を見直す. 愛知医科大学感染制御部主催感染防止対策加算連携病院講演会. 2014 年 6 月 27 日; 愛知.
- 2) 稲葉 亨. 薬剤師に必要な検査医学の知識. 第 35 回日本病院薬剤師会近畿学術大会. 2014 年 2 月 1-2 日; 京都.

\* シンポジウム・ワークショップ・パネルディスカッション

- 1) 藤友結実子, 小森敏明. 感染症症例ツアー2014beyond10years—感染症治療に最大限活かされる検査情報の発信を目指して—グラム陽性球菌による難治性の感染性心内膜炎. 第25回日本臨床微生物学会総会. 2014年2月1-2日; 名古屋.
- 2) 齊藤憲祐. 早期感染症診断に有用なCBCとCRPの組み合わせ検査. 第23回生物試料分析学会ワークショップ. 2014年3月1日; 鈴鹿.
- 3) 山野哲弘, 中村 猛, 山野倫代, 岡部裕美, 木越紗和子, 大塚明子, 加藤ゆず子, 坂井貴光, 中西直彦, 白石裕一, 松室明義, 白山武司. 心腔内エコー図ガイド心房中隔欠損閉鎖術の初期成績～特に下位欠損例に対するICEイメージングの有用性と注意点～. 第25回日本心エコー図学会学術集会. 2014年4月17-19日; 金沢.
- 4) 山野倫代, 山野哲弘, 中村 猛, 岡部裕美, 木越紗和子, 大塚明子, 加藤ゆず子, 坂井貴光, 中西直彦, 白石裕一, 松室明義, 白山武司. 心房中隔欠損経皮閉鎖術における心エコー図～非全身麻酔下閉鎖のための経食道心エコー図の工夫と心腔内エコー図の利用について～. 第25回日本心エコー図学会学術集会. 2014年4月17-19日; 金沢.
- 5) 稲葉 亨, 石塚勝敏. 血球計数器を用いたMDSスクリーニングの有用性. 第59回日本臨床検査医学会近畿支部例会シンポジウム. 2014年6月21日; 天理.
- 6) 稲葉 亨, 永田健児, 丸山和一. 硝子体混濁の原因スクリーニングにおけるFCMの有用性(共). 第24回日本サイトメリー学会学術集会シンポジウム. 2014年6月28-29日; 枚方.
- 7) 中西雅樹, 山田幸司. 悪寒, 発熱のため緊急入院となった64歳, 男性. 第54回日臨技近畿支部医学検査学会シンポジウム. 2014年9月20-21日; 神戸.
- 8) 中西雅樹. 嚥下障害と誤嚥性肺. 細菌学からみた誤嚥性肺炎. 日本内科学会近畿支部専門医部会教育セミナー. 2014年9月20日; 大阪.
- 9) 齊藤憲祐. CBC測定のパットホール(同一症例による7社の症例解説)PENTRA 60測定データ. 第46回日本臨床検査自動化学会血液検査機器技術セミナー. 2014年10月9日; 神戸.
- 10) 山野哲弘. 臨床講義 心不全におけるベッドサイドアプローチ「エコーで決める, 急性心不全でひらく? ひく? たたく?」CS1とCS2が意味するもの. 第18回日本心不全学会学術集会. 2014年10月10-12日; 大阪.
- 11) 稲葉 亨. 造血器腫瘍診断のための臨床検査～早期診断から治療モニタリング～. 第61回日本臨床検査医学会学術集会シンポジウム. 2014年11月23日; 博多.

\* 一般講演・ポスター講演

- 1) 谷野洋子, 山田幸司, 大長洋臣, 古川 弘, 木村武史, 小森敏明, 藤田直久. 2-step method による毒素産生 Clostridium difficile 検出の基礎的検討. 第 63 回日本医学検査学会. 2014 年 5 月 17 日; 新潟.
- 2) 山田幸司, 中村竜也, 小森敏明, 吉田弘之, 藤田直久. ICT に参加する臨床検査技師のための試み 感染対策に関する病棟ラウンドシミュレーション. 第 63 回日本医学検査学会 2014 年 5 月 18 日; 新潟.
- 3) 藤友結実子, 中西雅樹, 藤田直久, 家原知子, 小阪直史, 安本都和, 京谷憲子, 倉橋智子, 山田幸司, 木村武史, 小森敏明. 京都府立医科大学附属病院における菌血症の現状と抗菌薬適正使用についての検討. 第 88 回日本感染症学会学術講演会・第 62 回日本化学療法学会総会合同学会. 2014 年 6 月 18-20 日; 福岡.
- 4) 金田大介, 家原知子, 杉本篤哉, 久保 裕, 宮垣知史, 高井あかり, 一瀬栄祐, 福原正太, 堂 淳子, 平本梨花, 藤田直久, 細井 創. 小児病棟におけるカテーテル感染症. 第 24 回 Infectious Disease Seminar in Kyoto. 2014 年 7 月 11 日; 京都.
- 5) 奥村敬太, 由木洋一, 土井真由美, 村瀬正美, 抱 章子, 西村博志, 齋藤淳子, 稲葉 亨, 藤田直久, 森下英理子. ネフローゼ症候群の経過中に凝固第 7 因子欠乏をきたした症例. 第 15 回日本検査血液学会学術集会. 2014 年 7 月 20-21 日; 仙台.
- 6) 谷野洋子, 山田幸司, 大長洋臣, 古川 弘, 宮内淑人, 安本都和, 京谷憲子, 倉橋智子, 牛山正二, 木村武史, 小森敏明, 藤友結実子, 中西雅樹, 藤田直久. コロニーからの毒素産生 Clostridium difficile 検出方法の比較検討. 第 26 回臨床微生物迅速診断研究会総会. 岡山コンベンションセンター. 2014 年 7 月 26 日; 岡山.
- 7) 山田幸司, 中村竜也, 小森敏明, 吉田弘之, 藤田直久. ICT 活動のための「病棟ラウンドシミュレーション」を組み入れた研修会を経験して. 第 54 回日臨技近畿支部医学検査学会. 2014 年 9 月 20-21 日; 神戸.
- 8) 大塚明子, 山野哲弘, 岡部裕美, 木越紗和子, 加藤ゆず子, 坂井貴光, 中西直彦, 山野倫代, 中村 猛, 白石裕一, 土井 潔, 松室明義, 藤田直久, 白山武司, 夜久均. Complete ring を使用した僧帽弁形成術後には機能的狭窄が生ずる. 第 62 回日本心臓病学会学術集会. 2014 年 9 月 26-28 日; 仙台.
- 9) 木村武史, 山田幸司, 倉橋智子, 京谷憲子, 谷野洋子, 小森敏明, 松村康史, 藤友結実子, 中西雅樹, 稲葉 亨, 藤田直久. プラスミド性 AmpC  $\beta$ -ラクタマーゼ産生菌検出における表現型スクリーニング基準の検討. 第 61 回日本臨床検査医学会学術集会. 2014 年 11 月 23 日; 福岡.

- 10) Yamano M, Nakamura T, Yamano T, Koide M, Nakanishi N, Shiraishi H, Matsumuro A, Shirayama T. The Feasibility of Transcatheter Atrial Septal Defects Closure under Conscious Sedation and Local Anesthesia. 第 78 回日本循環器学会学術集会. 2014 年 3 月 21-23 日; 東京.
- 11) Yamano M, Yamano T, Nakamura T, Nakanishi N, Shiraishi H, Matsumuro A, Shirayama T. The Process of Left and Right Ventricular Remodeling after Transcatheter Atrial Septal Defects Closure: Three-Dimensional Echocardiographic Investigation. 第 78 回日本循環器学会学術集会. 2014 年 3 月 21-23 日; 東京.
- 12) 大塚明子, 山野哲弘, 岡部裕美, 木越紗和子, 加藤ゆず子, 坂井貴光, 中西直彦, 山野倫代, 中村 猛, 白石裕一, 土井 潔, 松室明義, 白山武司, 夜久 均. Complete ring を使用した僧帽弁形成術後の機能的狭窄に関する運動負荷心エコー図を用いた検討. 第 25 回日本心エコー図学会学術集会. 2014 年 4 月 17-19 日; 金沢.
- 13) 木越紗和子, 山野倫代, 山野哲弘, 中村 猛, 岡部裕美, 大塚明子, 加藤ゆず子, 坂井貴光, 中西直彦, 白石裕一, 松室明義, 白山武司. 経皮的心房中隔欠損閉鎖術後の左室, 右室のリモデリング過程: 経胸壁三次元心エコー図を用いた検討. 第 25 回日本心エコー図学会学術集会. 2014 年 4 月 17-19 日; 金沢.
- 14) Yamano M, Yamano T, Nakamura T, Nakanishi N, Shiraishi H, Matsumuro A, Yamada H, Shirayama T. The beneficial effect of transcatheter atrial septal defect closure on ventricular remodeling: Analysis of three-dimensional echocardiography. 第 18 回日本心不全学会学術集会. 2014 年 10 月 10-12 日; 大阪.

#### (E) その他

##### \* その他の講演

- 1) 藤田直久. 感染対策を見直す. 金沢医科大学附属病院感染対策研修会講師. 2014 年 2 月 28 日; 金沢.
- 2) 中西雅樹. 教育講演 アウトブレイクしたら大変な感染症 結核症とは? 感染管理ベストプラクティス研究会第 9 回セミナー. 2014 年 4 月 12 日; 大阪.
- 3) 山野哲弘. JB-POT 講習会 経食道エコーをマスターする 大動脈弁形成を意識した AR の評価～ 第 25 回日本心エコー図学会学術集会. 2014 年 4 月 19 日; 金沢.
- 4) 中西雅樹. 腸管感染症マル解り講座. 滋賀県技師会 微生物検査研究班 チーム医療実践セミナー. 2014 年 9 月 16 日; 滋賀.
- 5) 中西雅樹. 腸管感染症マル解り講座-やってみよう感染予防対策-. ICT 実践セミナー-2014. 滋賀県技師会. 2014 年 11 月 8 日; 滋賀.
- 6) 中西雅樹. 臨床医は薬剤感受性結果をこう利用している ～治療薬の選択とアンチバイオグラムの活用-. 第 6 回 EIKEN 微生物フォーラム. 2014 年 12 月 6 日; 京都.

